



あなたのおススメのマンガを 他のひとにも紹介してください！ 楽しい時間を、お・す・そ・わ・け

学生相談室企画「マンガビブリオバトル（書評合戦）」、マンガ紹介文募集！！

読書は知識を深め、人生に潤いを与えてくれます。大学生のうちに教養を身につけておくことも重要です。図書館でも「麗澤大学生に読んでほしい100冊」を紹介していますね。教養を深める図書も良いですが、コロナ騒ぎがつづくなか読書するなら、いちばんの目的は、なんといっても「ストレス解消」とか「癒し」ではないでしょうか。マンガは、このストレス解消には、もってこいの素材ですね。そのうえ、日本のマンガは世界で愛され、文化庁が毎年行うメディア芸術祭りには“まんが部門”があるほどです。

そこで、こころの休憩室を運営する学生相談室では、“ストレス解消”や“癒し”をテーマに、HP上**マンガ限定**のビブリオバトルを開催します。このイベントは、学生相談室HPのコラムで、何人かの人にイチオシ推薦マンガ作品への愛を文章で熱く語ってもらい、それを読んだ人に、どのマンガが一番読みたくなったかを投票してもらいイベントです。昨年も夏休みに行い大変好評でした。

最多得票を獲得したマンガは、学生相談室隣の“こころの休憩室”で所蔵します。学生相談室に、思う存分、あなたのマンガ愛を披露してください！！興味のある方は、以下の要領で応募してください。あなたのお気に入りの作品をみんなに紹介してください！！



こころの休憩室（あすなろ1階 学生相談室隣）

最多得票のマンガは、学生相談室隣の「こころの休憩室」で所蔵します。
スキマ時間のストレス解消に、読みにきては？！

テーマ：「**ストレス解消**」とか「**心が癒される**」、そのほか、みんなに読んでほしいおススメマンガ

期間：（応募）8月1日～9月12日 / （投票）9月13日～9月15日 / （発表）9月下旬

対象：書評応募は、麗大関係者ならどなたでも。アンケート投票権は学生のみとします。

※HP記載時は“外国語学部 K. T. さん”など、イニシャルでの表記とさせていただきます。

文字数：自由ですが、400～500字くらいは、書いてほしいです。

方法：学生相談室に、メールで文章（書評）を送ってください。Wordなどで作成しても、メール本文にそのまま書いてもOK。

届いたものを随時、相談室のHPコラムに掲載させていただきます。（<https://www.reitaku-u.ac.jp/campuslife/support/counseling/column/>）

9月13日から、「どれが一番読みたくなったか」のアンケート投票を麗澤ポータルで呼びかけます。最多得票を獲得したマンガは、こころの休憩室で所蔵します。去年は『鋼の錬金術師』を全巻入れました。

提出先：学生相談室メールアドレス gakuso@reitaku-u.ac.jp へ。ワードなどで添付しても Good♪

↓↓↓次に、例文として、おススメマンガの紹介文を載せています。こんな感じで書いてください。応募の参考にしてください。↓↓↓

『女の園の星』和山やま 原作、祥伝社（543文字）

このマンガは祥伝社から出ている月刊誌『FEEL YOUNG』に2020年2月から連載されている作品です。女性向けですが、女性でなくても楽しめます。とある女子高校を舞台に、教師からの目線で物語が進みます。物語が進むといっても、特別なことは何も起こらず、日常がつづられているだけです。部活動に青春を捧げているわけでもなし、非行に走った不良生徒がいるわけでもなし、淡々とした高校生活が繰り広げられていますが、その淡々のなかに、クスっとおかしいエピソードや、電車のなかなどで読んでいたら思わずニマニマしてしまっただけの変な人扱いされそうな、さらにお腹がピクピクしてきそうな笑いの要素がちりばめられています。作者の和山やまさんの作風は、ほかのもこういう「チョッと笑みがこぼれちゃう」系です。高校時代を帰宅部で過ごした身としては、「ああ、そうそう、こんなだらけた高校生活送っていたよな…」と、“自分だけでもないよな感”を感じつつ懐かしくなるという類のマンガ。

「全国書店員が選んだおススメコミック 2021」12位という絶妙の位置の作品。呪術廻戦や鬼滅の刃のようなメガヒットではないですが、手にとったらついつい読んでしまい類の緩みを引き出します。月刊誌の連載なので単行本化が遅く、今年5月に2巻目が出ました。イヤな事があつたときはぜひ！